

□要請番号 (JL58725B01)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
コートジボワール	C141 農業機械	20~45歳のみ	個別	新規	2年	・2026/2・2027/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

商工省

2) 配属機関名（日本語）

コートジボワール熱帯技術公社

3) 任地（アビジャン自治区ポールブエ市）JICA事務所の所在地（アビジャン自治区ココディ市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（車で約0.5時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先(HP)は、アビジャン自治区ポールブエ市に位置し、農作物の収穫、保存、加工などを効果的に行うための農業機械化を通して、当国の農業関連産業の発展に貢献することを目的に、1979年に設立された。商工省傘下の公的機関であり、研究開発部門、技術部門、マーケティング部門、総務・経理部門等の部署がある。JICAは、特に稻作分野の無償資金協力(HP)を通して、当国の農業の機械化を支援しているが、同配属先に対しても農業機器を製作、メンテナンスするための機材を供与したり、技術者が技術協力プロジェクトの研修(HP)に参加したり、JICAとの関係が深い配属先である。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

当国はGDPの21%を農林水産業が占め、労働人口の40%が同分野に従事しているが、米の生産量は国内需要を満たしておらず、年間185万トンを輸入に依存している。農業機械化の遅れによる非効率な作業も原因の一つで、様々な国や団体が農業機械化を支援しており、JICAも官民連携(AFICAT)での支援も行っている。他方で、農業機械は高額でメンテナンスも難しいため普及は容易ではない。そのため、自国で農業機械の開発・製作及びメンテナンス・修理が可能な本配属先の発展が、当国の農業機械化において重要な役割を担っている。特に、製造現場の安全かつ効率な運営、既存のものを長く大事に使うことが重要な認識のもと、現場管理手法の導入や機械修理・メンテナンスを現地技術者と共にに行なながら、生産力向上にも貢献するJICA海外協力隊の要請に至った。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

配属先の技術部門に所属する技術者と協力しながら、以下の活動を行う。

- 研究から製造・販売までの一連のプロセスの効率化を目指し、配属先のオフィスや作業場などに、5S-KAIZENアプローチ等の管理手法を紹介・導入する。
- 配属先の作業場で、技術者とともに配属先が開発・販売した農業機械の修理、メンテナンスを行う（農家や企業から依頼がある）。
- 近郊の農家を訪問し、農業機械化（主に農作物加工用機械）の実態を探る。必要に応じて、農家に対する研修等を実施する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

修理の対象は配属先が製造した機械類。配属先の作業場には、溶接機、工作機器、一般的な工

具等は揃っている。

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:配属先長(男性)、技術部長(男性40代)以下、技術部所属の技術者25名(電気、溶接、機械工作等)。

活動対象者:現地の農家

5) 活動使用言語

フランス語

6) 生活使用言語

フランス語

7) 選考指定言語

言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等] : ()

[学歴] : () 備考 :

[性別] : () 備考 :

[経験] : (実務経験) 3年以上 備考 : 農業機械に係る基礎知識が必要

[参考情報] :

- カイゼンの知識・経験があるとなおよい

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候] : (サバナ気候) 気温 : (25~35°C位)

[電気] : (安定)

[通信] : (インターネット可 電話可)

[水源] : (安定)

【特記事項】

- 2002年、内戦等による治安悪化に伴う全隊員の退避以来の派遣で、本募集期からの募集再開となる。また、活動及び生活はフランス語のみで可能である。
- 当国の農業機械化の現状

【類似職種】

農業土木

※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。